

地域診断法特論 2単位 (前期開講:通常金曜日 4限 14:50~16:20)

<授業のねらいと内容>

地域再生への取り組みは、初めに地域特性を適切に把握・評価することから始まる。この授業では、地域における、環境、文化、経済等の特性を、さまざまな側面にわたる調査データおよび既存データを駆使して読み解く技術と、分析、評価するための手法を示す。また、地域課題相互の関連性や対処法について、具体的な事例を踏まえて考える。単に対処療法的な技術ではなく、諸要素の状況を総合的に分析して、地域の問題・課題の本質を把握し、解決策を提案する能力を習得することが目標である。

具体的には地域診断の基本理念と手法を学んだ後、特定地域の課題解決を念頭に地域を構成する様々な属性(レイヤ)毎の診断・評価手法を学び、最後には、履修生自身が各講座で得られた知見を踏まえて総合的な診断を実施し、それらの診断をもとにした地域再生提案をとりまとめる。

<コア教員> 秋山道雄、鶴飼 修

<授業計画>

4/11 第1回(4限)オリエンテーション、グループ分け

『鳥の目、虫の目、科学の目で見る湖国』

奥貫 隆・秋山道雄・鶴飼 修

4/25 第2回(4限) 第3回(5限) 診断手法基礎、(地域診断演習)

『エコロジカルプランニングの手法による地域診断』

風見正三(宮城大学)・鶴飼 修

5/9 第4回(4限) 第5回(5限) 診断手法基礎、

『統計・文献資料等の収集手法と解析・解読手法』

香川雄一・秋山道雄

『GISを利用したデータ収集手法』

仁連孝昭・鶴飼 修

5/23 第6回(4限) 第7回(5限) 属性診断、(地域分析演習)

『滋賀県の地形、水系、気候の特性把握と地域診断』

倉茂好匡・長谷川直子・秋山道雄

5/31(土)第8回(4限)第9回(5限) 属性診断、<公開特別講義>

『街道から読み解く近江の歴史』

木村至宏(成安造形大学長)・秋山道雄

6/20 第10回(4限) 第11回(5限) 属性診断、

『滋賀県の自然環境の特性把握と地域診断』

野間直彦・鶴飼 修

『滋賀県の経済・産業動態の特性把握と地域診断』

秋山道雄・鶴飼 修

7/4 第12回(4限)第13回(5限) 属性診断、(地域分析演習)

『滋賀県の安全・防災上の特性把握と地域診断』

高田 豊文・秋山道雄

7/11 第14回(5限)ワークショップ

『特定地域の地域診断・提案の作成』

秋山道雄・鶴飼 修

7/18 第15回(5限)ワークショップ

『地域診断に基づいた地域再生提案発表・講評』

秋山道雄・鶴飼 修 他

*学座担当教員によるオフィスアワー(金曜日3限)を適宜活用のこと。

<成績評価>

・各回授業内でのミニレポートあるいは成果物等の提出・評価(講義7日×10点=70点満点)及び各グループで制作した成果物(ワークショップ出席点5点×2+プレゼン内容20点=30点満点)にて評価を行う。やむを得ず欠席する場合は、必ず事前に事務局に申請し、ビデオ補講を行い、所定の期日までにミニレポート提出を行うこと。なお、この場合、評価点は通常の1/2の加算とする。

<テキスト、指定図書、参考書>

各週の講義内容に応じて、資料を提示、配布する。参考図書等は、適宜紹介する。